



第95回天皇杯・第86回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会  
ファイナルラウンド

開催場所: さいたまスーパーアリーナ Mコート

試合区分: No. 401 女 女子準々決勝

期 日: 2020(R02)年1月10日(金)

クルーザー: 渡辺 整

開始時間: 12:15 終了時間: 13:48

アンパイヤー: 小島 慶子、武田 亜沙美

デンソー アイリス	○ 74	● 49	山梨クィーンビーズ
-----------	---------	---------	-----------

デンソー アイリス

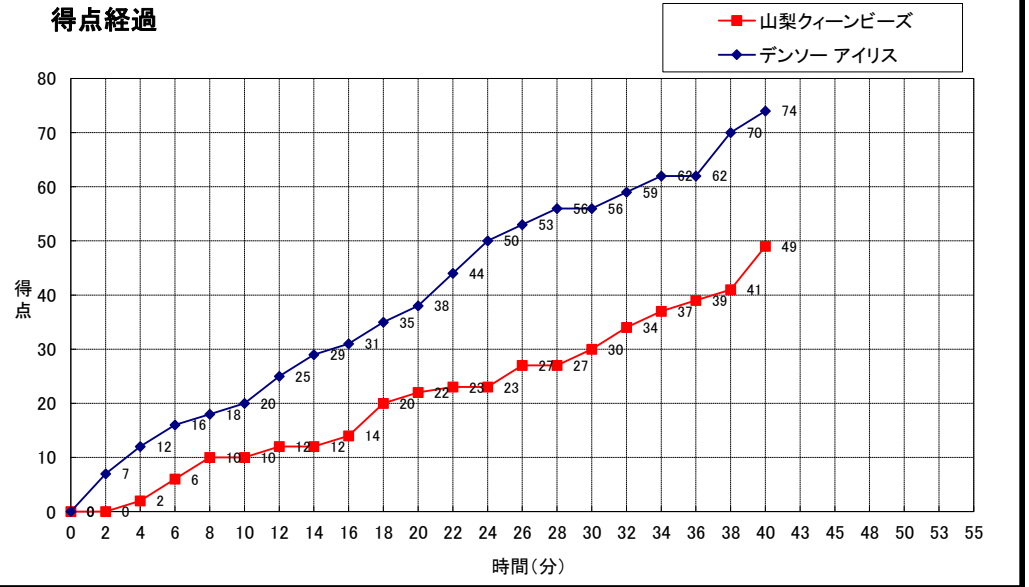
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
2		佐古 瑠美	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	5:19
3		園田 奈緒	11	1	2	4	5	0	0	2	2	4	2	1	2	0	1	16:54
8*		高田 真希	17	0	1	7	11	3	4	0	4	6	10	0	2	2	1	13:34
10		渡部 友里奈	6	2	2	0	3	0	0	3	0	2	2	0	2	1	0	15:29
11		笠置 晴菜	0	0	5	0	2	0	2	2	2	2	4	2	5	0	0	21:40
12*		赤穂 さくら	14	0	0	5	7	4	6	0	1	5	6	0	0	1	0	18:21
13		伊集 南	3	1	2	0	2	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	15:29
14		石坂 ひなた	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15*		稲井 桃子	2	0	3	1	3	0	0	1	1	2	3	2	5	2	1	18:20
17		畠中 春香	4	0	0	2	9	0	0	2	0	3	3	3	3	0	0	22:36
20		近藤 楓	5	1	3	1	1	0	0	2	0	3	3	0	1	1	0	15:55
22		田村 未来	3	1	2	0	4	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	6:12
23*		篠原 華実	6	2	5	0	0	0	0	3	1	0	1	1	0	1	1	14:51
88*		赤穂 ひまわり	3	0	2	1	5	1	2	2	3	5	8	0	3	1	1	15:20
HC		ヴラディミール ヴクサノヴィッチ / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	6	0	0	0	0	
合 計			74	8	28	21	53	8	12	18	17	37	54	11	23	13	4	200:00
					28.6%		39.6%		66.7%									

山梨クィーンビーズ

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
2		渡邊 まりい	3	0	3	1	4	1	2	1	1	3	4	2	2	0	0	18:11
7		後藤 優	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
8		金子 仁美	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9		豊田 有紗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		星田 美歩	12	4	7	0	4	0	0	2	2	4	6	3	1	1	0	26:05
11		瀬山 楓	6	0	0	1	4	4	4	3	2	3	5	1	1	1	0	23:12
13*		若原 愛美	7	0	3	3	8	1	4	2	3	3	6	2	0	0	0	21:53
18*		岡 萌乃	4	0	1	2	7	0	0	2	1	4	5	3	1	2	0	33:53
21		近内 瞳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
23*		横井 美沙	0	0	2	0	3	0	0	2	0	5	5	2	1	0	0	27:56
33		加藤 宇希波	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
47*		内堀 紫葉	6	0	2	2	6	2	2	1	1	8	9	1	4	1	0	23:29
74*		水野 菜穂	11	1	4	4	11	0	4	0	1	3	4	4	0	0	0	25:21
HC		伊與田 好彦 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	8	0	0	0	0	
合 計			49	5	22	13	47	8	16	13	15	37	52	18	10	5	0	200:00
					22.7%		27.7%		50.0%									

PTS: ポイント  
M: 成功数  
A: 試投数  
%: シュート率  
FG: フィールドゴール  
3P: 3ポイントシュート  
2P: 2ポイントシュート  
FT: フリースロー  
F: ファウル  
OR: オフェンスリバウンド  
DR: ディフェンスリバウンド  
TOT: トータルリバウンド  
TO: ターンオーバー  
AS: アンスト  
ST: スティール  
BS: ブロックショット  
MIN: 出場時間  
S: スターター  
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

【総評】

皇后杯では15年ぶりに準々決勝のコートに立つ山梨クィーンビーズ(以下、山梨/当時=甲府クィーンビーズ)と、前回大会ベスト4のデンソー アイリス(同、デンソー)との一戦は、序盤こそ硬さが見えたが、高さで強さを圧倒するデンソーが終始リードを保っていく。山梨もディフェンスに変化を加えるなど勝機を見出そうとするが、デンソーの固いディフェンスの前に得点を伸ばせず、デンソーが山梨を49-74で下して、3年連続での準決勝進出を決めた。

【第1クォーター】

両チームともに硬さが見られた立ち上がりだったが、デンソーは#8高田、#12赤穂(さ)の高さを生かしたインサイドプレーで得点を重ねていく。山梨も#13若原が1対1でジャンプシュートを決めるが、デンソーの固いディフェンスの前に得点が伸びていかない。山梨はデンソーのビッグマンにダブルチームを仕掛けたり、フルコートディフェンスを敷いたりするなどして、デンソーのリズムを少しずつ狂わせていく。さらに#47内堀や#11瀬山が積極的なアタックから得点をあげて、デンソーに食らいつく。最後はデンソー#17畠中がゴール下のシュートを決めて10-20、デンソーの10点リードで第1クォーターを終える。

【第2クォーター】

デンソーは#8高田のリバウンドシュート、#20近藤の3ポイントシュートなど、バランスのとれた攻撃を展開していく。さらにディフェンスリバウンドを支配し、速攻から得点を伸ばしていくデンソーに対して、山梨は#18岡がゴール下のシュートが単発に決まるだけ。中盤、山梨はゾーンディフェンスから#2渡邊が速攻を決めると、デンソーがその流れを嫌って、タイムアウトを取る。それで落ち着きを取り戻したデンソーは#20近藤のジャンプシュート、#3園田のシュートなどでリードを広げる。山梨も#10星田、#47内堀がシュートを決め返すが、最後はデンソー#3園田が3ポイントシュートを決めて22-38、デンソーが16点リードで前半を折り返す。

【第3クォーター】

後半はデンソー#88赤穂(ひ)のダブルクラッチからスタート、さらに#8高田がスティールから速攻を決めてリードを広げていく。山梨はシュートの精度が上がらず、リバウンドも支配されて、リズムをつかめない。中盤以降、主力メンバーをベンチに下げたデンソーがプレーの精度を欠いて得点を伸ばせずにいると、山梨は#47内堀のフリースロー、#18岡がゴール下で難しいシュートをねじ込むなど意地を見せる。さらに#74水野が3ポイントシュートを決めて反撃を試みるが、なかなか連続得点に結びつけることができない。リードを広げたデンソーが#30-56として、第3クォーターを終える。

【第4クォーター】

最終クォーターは山梨#13若原のリバウンドシュートでスタートするが、デンソーも#10渡部がすぐに3ポイントシュートで返す。デンソーの固いディフェンスにシュートを決めきれない山梨に対し、デンソーもオフェンスの精度を欠くなど、ともに我慢の時間帯が続く。中盤、山梨の積極的なオフェンスにデンソーはファウルを重ねるが、そこで得たフリースローを山梨が決めきれない。デンソーはオフェンスでも山梨の積極的なディフェンスにミスを重ねるが、山梨もターンオーバーを犯すなど流れを作れず、そのまま第3クォーターまでの大量リードを保ったデンソーが49-74で山梨を下して、準決勝進出を決めた。

担当者: ( )

公益財団法人日本バスケットボール協会